

個別課題発生時における意思決定支援のためのアセスメントシート

【作成日】令和2年3月2日

| | | | |
|--|---|-----------|-----------|
| 本人 | 岡山一郎 | アセスメント実施者 | 玉野士郎(後見人) |
| 実施日 | 令和2年3月2日 午後2時～3時 (第1回) 場所(本人自宅) | | |
| ミーティング参加者 参加がある場合は□にチェックして()に立場・姓名等を記入してください | <input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 親族 () <input type="checkbox"/> ケアマネージャー () <input type="checkbox"/> ヘルパー責任者 () <input type="checkbox"/> その他福祉関係者 () <input checked="" type="checkbox"/> 行政担当者 (中核機関職員 和気五郎) <input type="checkbox"/> その他行政関係者 () <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター () <input type="checkbox"/> 障がい者相談支援センター () <input type="checkbox"/> 医師 () <input type="checkbox"/> 看護師 () <input type="checkbox"/> 医療ソーシャルワーカー () <input type="checkbox"/> その他医療関係者 () <input type="checkbox"/> 民生委員 () <input checked="" type="checkbox"/> その他地域関係者 (市民後見人 浅口六郎) | | |
| 検討した課題は何ですか(居所の選定・親族への経済的支援・重要な財産の処分等) | (親族への経済的支援)長男岡山太郎の長男である岡山順一郎に対して入学祝いを含め経済的援助の意思があるかを本人に確認し、どの程度であれば適切かを検討する。 | | |
| いつ、どこで、誰が問題提起して、本日に至ったのですか | 2月に岡山順一郎が東京の私立大学に合格したが、地元の国立大学が第一志望であったため、岡山太郎は当座の転居費用や学納金を全額賄うほどの自己資金の用意がないとして、本人からの経済的援助を期待している。本人も早速入学祝いも含めて100万円を送金したいと言い出したので、複数選任されている市民後見人から専門職後見人へ連絡があり、本日に至った。 | | |
| 検討課題に関する本人の考えはもともとはどうでしたか | 岡山順一郎は自分にとって初孫であり、かわいくて仕方ないので、できる限りの経済的援助をしてやりたい。 | | |
| 意思を形成する支援 | 検討課題についてどのような選択肢がありますか | | |
| | ①岡山順一郎に対する入学祝いをしてよいか、どのくらいが適切か。 ②岡山順一郎の転居費用及び学納金について経済的援助をしてよいか、どのくらいが適切か。 | | |
| 本人が意思を表明する支援 | 検討課題についてどのようにわかりやすく情報を提供しましたか | | |
| | ①本人の現在の預貯金は5,000万円を超えており、年間収支は黒字との状況を報告した。 ②専門職後見人が、岡山太郎から、その経済状況及び必要資金が申告どおりであることを確認した旨説明した。 ③専門職後見人が、もう1人の推定相続人である長女美作雅子から、入学祝いとしては100万円は高額なので本人自身の意思かどうかを慎重に確認してほしいとの要望があったことを説明した。 | | |
| 本人が意思を表明する支援 | 本人が表明した意思(言葉・感情・態度等)をそのまま記入してください | | |
| | ①孫の中でも順一郎は特別かわいい。大学の費用が足りないというのだから、入学祝いとして100万円を送金したい。今後の生活費の仕送りをしてもよいくらいだ。 ②美作雅子はここ数年顔も見せていないのに、私のお金の使い方に口を出されるのは心外だ。 | | |
| | 本人の真意をどのように検討しましたか(表明された意思と真意が異なっていませんでしたか) | | |
| チームの方針 | 市民後見人は毎月2～3回程度訪問しているが、本人から毎回順一郎の自慢話を聴いており、初孫がかわいくて仕方ないのは承知している。一方で、美作雅子は全く顔も見せないとの愚痴をたびたび聞かされている。 | | |
| | 本人が表明した意思内容が本人又は第三者の生命、身体その他重大な権利を侵害していませんか、若しくは、経済的な事情等により客観的に著しく実現困難な選択肢を本人が希望し続けていませんか⇒当てはまる場合は、[別紙2]へ移行してください | | |
| チームの方針 | 100万円の入学祝い又は経済的援助であれば、今後本人が施設入所する可能性を考えても、本人の生活を脅かすことはなく、本人の意思を尊重することに問題はない。 | | |
| | ガイドラインに即して対応したかどうかを チームで確認して、OKであれば、□にチェックしてください <input checked="" type="checkbox"/> 本人以外の関係者の問題を本人の問題にすり替えていないことを確認した <input checked="" type="checkbox"/> 本人の表面的な言葉を安易に本人の意思と捉えていないか、本人の自己責任としていないかを確認した <input checked="" type="checkbox"/> 支援のしやすさを優先して、支援者のための根拠付けになっていないことを確認した <input checked="" type="checkbox"/> 結論を先に周囲が決めてしまい、後付けの根拠資料として使っていないことを確認した | | |
| チームの方針 | 検討課題についてどのような方針に決まりましたか(代行決定となった場合も支援方針を記載してください) | | |
| | ①本人の意思どおり、岡山順一郎に対し、100万円の入学祝いを交付する。転居費用及び学納金の不足分もその100万円の中から賄える。②本人から順一郎に生活費の仕送りをしてもよいとの意思も表明されたが、岡山太郎からそこまでの要望はなく、継続的な支出にもなるため、必要があれば今後検討することとする。 | | |